

ご無沙汰しております。いかがお過ごしでしょうか。ナミビアに来て以来、来月でほぼ2年が経とうとしています。青年海外協力隊としての活動も、残り約1ヵ月となり、現在は2年間の活動の総仕上げを行っています。

今回が最終レポートとなります。今回は、日本とナミビアの違いについて、経験を踏まえ、お伝えします。

約束事を順守する度合いの違い

日本とナミビアの違いを挙げようとすると、例えば、食、文化、歴史、教育、風土、気候、経済規模、人種、宗教等々色々挙げることができます。今回記載するのは、自身が二年間ナミビアに住んで、特に強く感じた違いになります。

それは、約束事を守る度合いの違いについてです。日本では、仕事の面においても、プライベートの面においても、他人・友人との約束事が、緊急かつ重大なことが発生しない限りは、基本守られるべきものとしてあり、それが遂行されることを念頭に、全ての物事が進むかと思えます。

一方ナミビアでは、約束事が基本守られるべきものであることには変わりはありませんが、ただそれは、他の事を理由に守られなくても仕方がないものとして据えられてあるように感じます。その結果、学生が時間通りに授業やテストを受けに来ないだけでなく、先生方もミーティングや色々な行事等に遅れてくるのが、日本と比較しても、多々あります。プライベートにおいても、他の事を理由に、待ち合わせ場所に来ないことが度々あり、連絡を事前にくれることもあれば、全くなく、待ちぼうけも少なくありません。

これは、個人によるとも言えますが、ただ経験上、ナミビア人の多くに共通している部分ではないかと、ナミビアにいる他の隊員の話からも、そのように感じています。

ただ、どちらが良い悪いという訳ではなく、その国の文化や習慣であり、色々な側面が影響して形成された考え方ではないかと思っています。

しかしながら、2年間のナミビア生活を終えて思うことは、日本人の素晴らしさや民度の高さです。人のために行動するという、日本人の根底にある考え方、生き方が、私たち一般国民に浸透していることに、日本人ながら、驚嘆し誇りに感じています。



ナミビアにある世界遺産：Twyfelfontein



もう一つの世界遺産：ナミブ砂漠



渡航2ヵ月頃の写真